

SURE 投げ込みヒーター SNH-P900S / SNH-P900L

取扱説明書

このたびは投げ込みヒーターをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みいただき、保管してください。

安全上のご注意

本器を使われる方や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、ここに掲げる記載事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

【表示の説明】

	警告	この表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
	注意	この表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近づいた方が傷害を負う可能性が想定されること、また、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

【表示の説明】

	禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。
	強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。

警告

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理を行わない。また改造しない。
感電・発火などでけがをすることがあります。
- 火薬・揮発性引火物・燃えやすい物のあるところでは使用しない。
爆発・火災の恐れがあります。
- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所では使用しない。
やけど・感電・けがの原因になります。

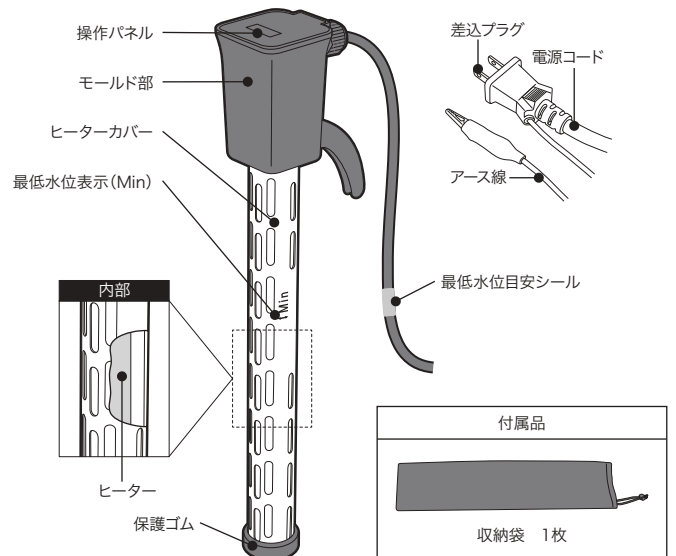
注意

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。
コードが破損し、火災、感電の原因になります。
- 水加熱以外には使用しない。
水以外の加熱に使用すると火災・感電・故障の原因になります。
水は、水道水・井戸水以外の水(海水・雨水など)は使用しないでください。
- モールド部を水中に入れない。
感電・漏電の原因になります。
- 風呂加熱用には使わない。
モールド部が水中に入る危険があり、感電・漏電・故障・火災の原因になります。
- 空焚きをしない。最低水位以下で使用しない。
火災・故障の原因になります。
- 使用中および、使用直後はヒーターに触らない。可燃物の上に置かない。
火災・やけどの原因になります。
- 使用中は目を離さない。
火災の原因になります。
- 容器内の水を攪拌する場合は、本器を使用してかき混ぜない。
感電・漏電・故障・けがの原因になります。
- 交流100Vのコンセントを単独で使う。
交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使うと
火災・感電の原因になります。
- 使用時以外は、差込プラグを必ずコンセントから抜く。
火災・やけど・故障の原因になります。
- アース線をアース端子に接続し、アースを必ず取る。
感電の原因になります。
- ヒーターは必ず最低水位表示(Min線)の水中で通電する。
火災・やけど・故障の原因になります。
- 容器がひっくり返ったら差込プラグをすぐにコンセントから抜く。
火災の原因になります。
- ヒーターの取出しは、差込プラグを抜いてヒーターが充分冷えてから行う。
火災・やけどの原因になります。
- 樹脂製容器で使用する場合は、設定温度を50℃以下にする。
容器の破損・火災・やけどの原因になります。
- ヒーターカバー、保護ゴムは必ず取り付けられた状態で使用する。
火災・やけどの原因になります。

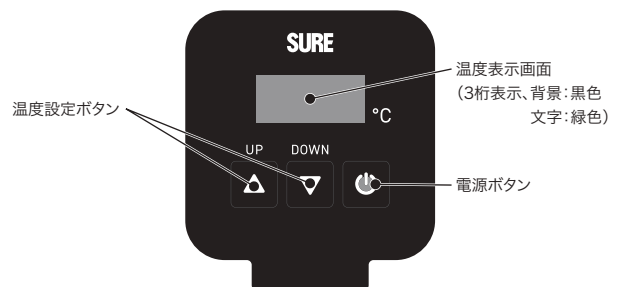
注意

 水道水、井戸水のみ使用可能	 使用後は金属、石、耐火物の上に置く	 樹脂製容器ポリタンク 樹脂製容器は50℃まで使用可
 パール缶 寸銅鍋 金属/ベアツ 金属製容器使用可	 モールド部の水浸け禁止	 風呂加熱使用不可
 ヒーターに触らない	 最低水位(Min線)以下の使用不可	 空焚き禁止

各部の名称とはたらき



操作パネルの見方

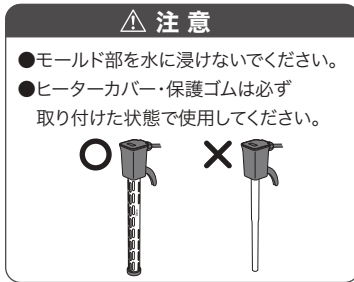


状態	電源ボタン	温度表示画面
通電なし	無点灯	000 無点灯
待機中	オレンジ色点灯	OFF 点灯
動作中	緑色点灯	100 点滅: 温度設定状態 点灯: 実測温度と設定温度交互表示

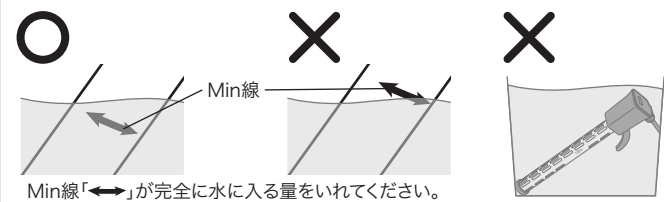
ご使用方法

1 準備をする

バケツにフックを引っ掛け、Min線以上まで水を入れます。

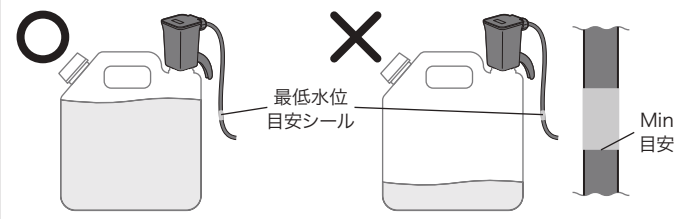


バケツなど、Min線が見える場合



ポリバケツなど、Min線が見えない場合

電源コードの黄色テープ(最低水位目安シール)を使用する

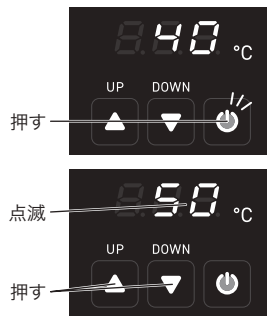


差込プラグを交流100Vのコンセントに差し込み、アース線をコンセントのアース端子につなぎます。電源ボタンがオレンジ色に点灯し、温度表示画面にOFFが表示されます。



2 加熱を行う

電源ボタンを押して加熱を開始します。電源ボタンが緑色に変わります。※初期設定は40℃です。



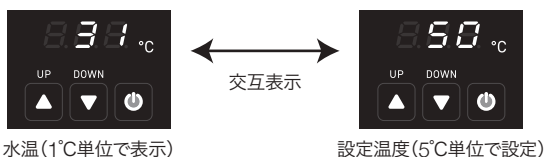
△▽を押して温度を設定します。※温度設定中は温度表示画面が点滅します。(20℃~100℃まで5℃単位で設定できます)※本器は加熱専用です。冷却機能はありません。

注意

樹脂製容器で使用する場合は、設定温度を50℃以下にしてください。容器の破損・火災・やけどの原因になります。



温度設定が終わると水温と温度表示画面が点灯に変わります。水温と設定温度を5秒ごとに交互に表示します。



※2時間経つとオートオフ機能が働き、加熱を停止して待機状態に戻ります。使用中に温度設定を変更すると、オートオフ機能はリセットされ、そこから2時間後に加熱を停止します。

※水温表示は、本体センサーの温度です。底部は暖まりにくいので定期的に攪拌してください。

禁止 ヒーター部を使っての攪拌はしないでください。

3 使い終わったら

電源ボタンを押すと加熱を停止し、表示がOFFに変わります。差込プラグを抜き、水から出して、金属、石、耐火物の上に置き、15分以上冷ましてから水気を取り収納袋に入れて保管してください。



安全機能について

オートオフ機能 電源ボタンを押して加熱を開始した後、何も操作しないと2時間で加熱を停止し、待機状態に戻ります。

安心センサー機能 水が水量線より下回ると、安全機能が働き、E3が表示され加熱を停止します。差込プラグを抜き、水をMin線以上まで入れてください。1~2分ほどヒーターが冷えると安全機能が解除され、再度差込プラグを差し込むと待機状態に戻ります。

空焚き防止機能 上記の状態に当てはまらないような、急激な温度上昇による異常温度検知、もしくは長時間・複数回の「安心センサー機能」作動など、「安心センサー」の異常検知が追い付かない状態に陥った場合「空焚き防止機能」が作動します。この空焚き防止機能は本体を物理的に故障させることにより通電を切り、加熱を停止させます。※空焚き防止機能が作動した場合、修理はできません。

エラー表示

E1,E2 機器の故障です。買い替えを推奨します。
E3 異常加熱です。Min線以上まで水を入れ、ヒーターを冷ましてください。

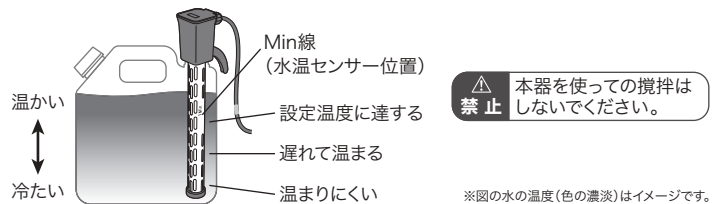
目的水温に要する時間(参考) ※数値は目安です。使用環境によって結果が異なります。

水量	30℃	40℃	50℃	60℃	70℃	80℃
10L	約1分	約6分	約13分	約21分	約31分	約45分

水温25℃を0分として算出

水の温まり方について

本製品は自然対流式です。本器の実測温度が設定温度に達しても、容器下部の水は設定温度まで達しない場合があります。その場合は容器内の水を十分に攪拌してください。また、本器が底部まで届くような容器のご使用をおすすめします。



仕様

型番	SNH-P900S	SNH-P900L
電圧	AC100V 50/60Hz	
容量	900W	
寸法	幅55 × 奥行62 × 長さ364mm	幅55 × 奥行62 × 長さ484mm
質量	約710g	約830g
安全装置	過昇防止機能(空焚き防止)	
ヒーター長さ	280mm	400mm
保護ゴム外径	Φ36mm(ヒーターカバー外径 Φ30mm)	
定格時間	2時間	
温度調節範囲	20℃~100℃(5℃単位)	
電源コード	約2.0m アース付き	
最大水量	20L	

アフターサービス

修理・お手入れなどのご相談は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターへお申し付けください。

お客様 ご相談センター	TEL 048-931-3110	〒340-0807 埼玉県八潮市新町9
受付時間	月~金の9時~12時 13時~17時 (祝日・年末年始・夏季などの休業を除く)	

株式会社 石崎電機製作所

東日本営業所 〒111-0051 東京都台東区蔵前 3-5-15 TEL 03-5687-7031
西日本営業所 〒550-0013 大阪市西区新町 1-25-7 TEL 06-6541-3893